



## 揺れもこわいが 「火災」も危険

区内は火災延焼の危険が高い木造住宅が密集しています。自動的にブレーカーを落とす「感震ブレーカー」を取り付けましょう。



## 「古い建物」には 近寄らない

その後の揺れで建物が壊れる可能性があります。大きな揺れがおさまったら、近くの広い通りや公園に移動しましょう。



## 火災が広がったら 「広域避難場所」へ

「荒川自然公園」や「尾久の原公園」、「汐入公園」など7か所が指定されています。



## 歩ける距離でも 「帰らない」

荒川区で2万6千人以上の帰宅困難者が発生する想定です。従業員を無理に出勤・帰宅させないでください。



## 電気は「1週間」 水道は「1か月」 使えない想定を

自宅が無事な場合、在宅避難が可能です。携帯トイレやモバイルバッテリーなどがあると安心です。

東京都・内閣府被害想定より

あの日の学びで、その日に備える。

関東大震災

1923 ————— 2023

100年



NHKわがまち防災

[https://www.nhk.or.jp/shutoken/kantoshinsai/wagamachi\\_tokyo](https://www.nhk.or.jp/shutoken/kantoshinsai/wagamachi_tokyo)



荒川区「まなBOSAI」

<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/bousai/bousaijouhou/index.html>